

# SSKS

## 社会福祉法人結の会

# オフィス クローバー

o f f i c e c l o v e r

# ニュース



## 2016年

### 実りの秋、食べすぎ注意！秋号



## 目次

(オフィス クローバーのページ)

職員研修／福祉・トライアルショップ出品・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2

防災訓練実施／一泊旅行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3

《特集》

『私の暮らし方 ～節約の中にも楽しみを～』・・・・・・・・・・・・・・・・ P 4～5

(社会福祉法人結の会のページ)

理事会・評議員会報告／役員紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 6

《読み物》『相模原市障害者殺傷事件に想う』・・・・・・・・・・・・ P 7

投稿作品／主な予定／編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 8

～ 次号は2017年1月に発行予定です。お楽しみに！！ ～



## オフィス クローバーのページ

一般就労にまだ自信を持ってない精神障害者を対象に、働く場を提供し、能力向上などの必要な訓練を行うところです。



### 職員研修

職員は自身のスキルアップのために、年間を通して様々な研修に参加しています。7～9月にかけて新宿区が主催する「職員相互研修」に常勤職員全員が参加し、9月15日には嘱託医であり紫藤クリニック院長の紫藤先生と新宿区高齢者福祉課の永由氏を講師に迎えて「ケースカンファレンス」を開催し、新宿区の地域の特性についてや利用者が高齢者となった時に活用できる新宿区内の社会資源について学び合いました。

#### 【職員相互研修】

「新宿ここ・から広場」内にある三障害対象の就労支援事業所、「エール」と「スマイル」に午前・午後と分かれて研修させて頂きました。「エール」では実際の清掃現場を見て、「スマイル」では利用者の皆さんと一緒に作業に参加しました。利用者の皆さんが一丸となって、作業に向かって真面目に取り組む様子が印象的でした。（西園寺）

#### 【ケースカンファレンス】

「地域を知って支援に活かそう!!」と題し、お二人の専門家のお話の後、事例を通して数十年後の地域生活をイメージするという構成で実施。年齢を重ねていったとしても、「ご本人の望む主体的な暮らしを尊重し、安全な地域生活の営みを継続」していくためには、多職種連携が重要であることを深く学ぶことが出来ました。（渡邊）

### 福祉・トライアルショップ出品

東京都福祉保健局より「福祉・トライアルショップ」を開設するとの連絡を受け、手漉きハガキの販路拡大及び品質向上の為に店の申し込みをしました。店名は「KURUMIRU」と決まり、9月15日に東京都庁地下1階にオープン。東京都内の就労継続支援B型事業所の自主製品の販路拡大や利用者工賃の向上、さらには2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据えた障害者理解の促進を目的としています。出品には様々な規定があり、ハガキについては、『厚さや重さをそろえる事』との注意があり、52円切手で郵送できる6グラム以下の手漉きハガキを作成するため、水や材料の量を調整するなど試行錯誤し、無事に40セットを納品することができました。（山口）



「KURUMIRU」で販売中の手漉きハガキ（中央）



東京都庁都民広場でのオープニングイベント

## 防災訓練実施

9月12日火災発生のおぼやけで防災訓練を行いました。利用者、職員合計28名が参加しました。私は後ろの方から上履きのまま階段を降りて避難しました。降りるだけでしたが結構疲れました。その後非常食の試食会がありました。わくわくドキドキしながらお湯を入れてから職員の消火器の説明を聞きながら待ちました。出来上がり順にみんなでアルミホイルの上にドライカレー、山菜おこわ、梅わかめご飯を頂きました。感想を聞かれ、私は「梅わかめご飯がすっぱくてまずい」といいました。他の2つはおいしかったです。（ゴマちゃん）



防災訓練後はお楽しみの試食会!!

## 一泊旅行

10月14、15日に利用者16名、職員他9名の25名で群馬県伊香保温泉へ。10年振りの1泊旅行と聞いて、最初本当は行きたくなかった。でも団体行動の苦手な自分は、この旅行に行って少しでも人に強くなりたいと思って行くことに決めた。4人部屋の職員がいない部屋で1日過ごせたことは少し自信にもなったし、夜もよく眠れて、新宿区立障害者生活支援センターの一時宿泊の練習にも役に立ったなあと思った。一番思い出に残った事は何年か振りにワインの試飲が出来たこと。嬉しかった。苦手だったキノコも食べれて良かった。（篠 勇兵）



羊とのふれあい

緑ゆたかな自然と、温かい交流が最高でした。（田中 一路）

カラオケが思いの外楽しく過ごせて良かった。（N. H）

石階段はとてもつらかったけど、後は楽しめた

（M. O）



久しぶりの旅行でしたが気分転換出来ました。（Y. M）

# 《特集》

# 「私の暮らし方 ～節約の中にも楽しみを～」

生活スタイルは人それぞれ。価値観が違えばやりくりの優先順位も変わってきます。いつも「お金が足りないよ～」と思っている人も仲間の意見を参考に自分のやりくりを見直してみると改善策が見つかったりするかも。今回の特集では、限られた収入の中で、自分の働ける範囲の仕事をし、できる範囲の節約をし、自分の生活スタイルを貫いているオフィス クローバー利用者のやりくりをご紹介します、ニュース編集委員と権利擁護の専門家とで生活の中で大切なことは何かを考えてみました。



キヤットさん

**収入** 約 77,000 円/月  
(障害基礎年金+工賃)  
**支出** 約 76,000 円/月  
・住居費 約 40,000 円  
・食費 約 23,000 円  
・水道光熱費 約 5,000 円  
・通信費 約 4,300 円  
・保険料 約 3,700 円

### 1日に使えるお金

・特に決めてはいないです。決めてしまうと精神的に苦しくなってしまいます。

### 自分なりの努力・工夫をしていること

- ・家計簿をつけています。1ヶ月毎に帳簿にまとめて記載しています。
- ・「食料品」や「日用品」等は曜日により安いスーパーやドラッグストアをリサーチして買うようにしています。極力コンビニへは行きません。
- ・家の中では電気をこまめに消して、外出時はプラグをコンセントから抜くようにしています。手洗いでできる衣類は洗濯機を使わずに手洗します。
- ・食事についてはごはんを1度に3合炊き、一膳分ずつラップに包み冷凍しています。

### 生活の中での楽しみ

- ・1日1つ大好きな甘い物(アイス等)を食べて、節約を頑張ることができています。
- ・精神科の主治医へ日頃の悩みや思いを話すことで、気持ちの整理につながっています。
- ・通院帰りのウィンドウショッピング♪貯金を継続して、本当に気に入った服を見つけたときは買えるように準備しています。

### 叶えられないでいること

- ・食費を抑えるため、自分の好きな季節の野菜や果物は値段が高く感じてしまい、買いたい気持ちを我慢しています。
- ・本当はもっと身なりにもお金を使いたいです。



編集委員長

キヤットさんは、こまめに電気を消したり、限られた収入の中で、工夫と節約をし、かなり頑張って生活をしていますね。叶えられず我慢していることもあるようですが、...。そのような中でも楽しみを持つことも大切にしていますね。

キヤットさんは、一緒に作業をしても、努力家だし、症状も安定しているように見えて、自分から見るととても力のある方に見えます。家でもこんなに頑張っているんだ～と、感心してしまいました。



編集委員Hさん



編集委員Zさん

物質的欲求が抑制されていて、精神的にも豊かで満たされている方なんだね。

その精神面を支えているのが精神科の主治医の先生なんだろうね。



編集委員Hさん



編集委員Zさん

それにしても、生活保護でも最低限度の生活を営める額として月138,000円くらいは支給されていることを思うと、その収入に至らない人については、政府が「障害者生活保障給付金」若しくはそれに代わるものを支給して、補填してくれるような現制度にはない制度を構築してくれないと、だれもがキヤットさんのように暮らしてはいけないのではと心配です。

私も日々のやりくりは大変だけど、無理しすぎずに、自分の出来ることから始めようと思うきっかけができました。



編集委員Hさん



編集委員長

皆さん様々のご意見ありがとうございました!!  
仕事だけでなく家での生活でも頑張っているキヤットさん。自分なりに楽しみを見つける姿勢も素晴らしく、私たちが学ぶべき事は多かったですね!!



編集委員長

キヤットさんは、年金と工賃をあわせて月に約77,000円の収入で生活されていますが、支出には月40,000円の家賃も含まれていると聞いて驚きました。本当に毎日、節約を意識してがんばってらっしゃいますね。

自分が本当はしたいこと、欲しい物があるのは当然です。オフィス クローバーの皆さんは、たくさんの支援者をご存知でしょうから、やりくりに困ったことがあったら、職員さんだけでなく、仲間の皆さんにも「何かいい方法知らない？」と相談してみるといいかもしれませんね。

ただ、節約がたたって、お身体を壊したりしないようにと願っています。「ちょっとつらくなってきたな」と思うことがあれば、職員さんや主治医の先生と相談しながら、生活を整えるために制度を利用するのも大事なことです。どうぞ無理せず、悩みはみんな解決していくつもりで、これからもお仕事がんばってください。

自分らしい暮らし方を貫くためには、心の安定と健やかな身体を維持することが大切なようです。そのためにも暮らしの中にちょっとした楽しみを見出すことは大事な要素ですね。



### 中野区社会福祉協議会「アシストなかの(権利擁護事業)」

#### 丸山建一郎さん(社会福祉士/介護支援専門員)

中野区内で在宅生活をされている高齢者、精神障害、知的障害のある方などの日常的な金銭管理、書類等の預かりサービス等、個々の生活における困りごとのサポートをされています。みなさんが安心して地域生活が送れるようにご本人の思いを大切にご支援されています。

## 社会福祉法人結の会のページ

オフィス クローバーを経営する社会福祉法人の本部です。

### 理事会・評議員会報告



9月8日に平成28年度(社福)結の会の第2回理事会及び評議員会を開催しました。事業実施状況報告を行った後、役員任期が10月1日に満了となることを受けて、第7期の役員選任を審議し、就業規則及びパートタイマー就業規則の改定も審議しました。審議の結果、全役員が重任となり、全ての議案が全会一致で承認されました。施設長の友利より、社会福祉法改正に伴い理事会及び評議員会の在り方が変化していく旨の説明がなされました。今後のスケジュールについては、11月24日に定款変更のために旧理事会・評議員会を開催。3月16日に旧理事・評議員会にて平成28年度補正予算及び平成29年度収支予算、平成29年度事業計画を審議。5月25日に旧理事による平成28年度決算及び事業報告を審議。2週間以上の間をあけて新体制の評議員会を開催予定となっています。(松田)

### 役員紹介

理事・評議員・監事【任期：平成28年10月2日～平成30年10月1日】

No	役職	氏名	No	役職	氏名
1	理事長	泉 美智子	15	評議員	高橋 久子
2	理事	紫藤 昌彦	16	監事	大内 智
3	理事	辻 彌太郎	17	監事	小林 善尚
4	理事	矢沢 正春			
5	理事	安井 潤一郎			
6	理事	鈴木 幸湖			
7	評議員	金子 鮎子			
8	評議員	御所窪 和子			
9	評議員	小張 和俊			
10	評議員	鴨田 英雄			
11	評議員	千々波 眞照			
12	評議員	田中 憲秀			
13	評議員	橋本 勝眞			
14	評議員	行實 志都子			



役員の皆様

# 読み物



## 『相模原市障害者殺傷事件に想う』



淑行

相模原市障害者殺傷事件は、わたしたちにどのような教訓を残したのでしょうか。

この事件では、多くの尊い命が犠牲になりました。そして、事件のほとぼりが未だ醒めやらぬ時、政府、厚生労働省は精神病棟措置入院枠を拡張し、わたしたちに更に疑惑の念を投げ掛けようとして居ます。このような短絡的な措置は、却って問題を困難にするのではと不安になります。

この事件は、一人の心ない犯人により、極めて計画的に実行されました。犯人は社会に対して積極的にメッセージを送信し、自らの偏った考え方を社会に拡散させようとしたのです。この様な事が、心の病を抱えたわたしたちに可能な事なのでしょうか。そして、犯人は医療、監査のために拘留され、未だに法的裁定に付されては居ないと云う事です。この様な措置は、わたしたちに抜き難い社会的誤解を植え付けはしないでしょうか。

社会的に少数な者を差別し、排除するという行動は、何にも増してわたしたち人間に於いて許されまじき行為です。本当に大切な事は、社会が、少数の障害を持つ人たちと共に生きつつ、苦楽を分かち合うという行為です。相模原市障害者殺傷事件は、この事を改めて認識させられる、そのような事件であったと思います。なぜなら、社会に於いて障害者が健常者と共に生きて行くという事は、いつの時代にあっても、決して忘れ去られてはならない崇高な精神であるからです。



### オフィス クローバー手漉きハガキ販売店



#### ふらっと新宿四谷店

新宿区内藤町87 四谷区民センター1階ロビー内



#### 「KURUMIRU」都庁店

新宿区西新宿 2-8-1 都庁都民広場 地下1階



#### オフィス クローバー

新宿区高田馬場 3-18-25 第1 康洋ビル 7階



「KURUMIRU」都庁店

《投稿作品》

『未来へ』

淑行

子供達が微笑んでいます  
にこにここと

何と嬉しそうですしょう

苦いわたしのこころの歩みに

明るい光が灯って来ました

わたしの顔に

微笑みが戻って来ました

子供達よ

元気に育ちなさい

明るい未来を切り拓きなさい

そんなひととき

わたしの眼に涙が溢れます

そしてこころに

靖らぎが戻って来ます



《主な予定》

- 11月24日 理事会・評議員会
  - 12月10日 クリスマスミニコンサート
  - 12月16日 忘年会
  - 12月28日～1月5日 利用者冬期休暇
- ※毎月25日は工賃日です。印鑑をお忘れなく!

《編集後記》

編集後記を久々に書かせて頂きますが、前回書いてからだいぶ月日が立ちましたので、色々今回まで勉強になりました。最初の頃は原稿ベタ打ちしかしていませんでしたが、今回はページレイアウトの構成や考案なども、職員と共に自由にさせて頂いたのがとても勉強になりました。今後もニュースレターの編集委員をもし頼まれましたら、喜んで参加したいと思っております。この様な仕事はとても勉強になりますので。

(和泉)

オフィス クローバー 〒169-0075 新宿区高田馬場 3-18-25 第1 康洋ビル 7階 TEL 03-3365-4177 FAX 03-3365-4178 E-mail yuinokai@axel.ocn.ne.jp http://yuinokai-clover.com/	編集：淑行・近藤・和泉 松田・渡邊 イラスト：淑行、他 入力・印刷・発送： オフィス クローバー	発行所 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17 ヴェルトゥーラ祖師谷 102号室 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会 定価 150円
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------